# 北九州市における デジタル人材育成の取組について

# デジタル人材育成の考え方について



# 北九州市ならではの ものづくり × SDGs × デジタル の取組により、 デジタル田園都市国家構想の実現に貢献

#### 課題認識

人口減少・超高齢社会においても、デジタル技術を活用し、誰もが「心ゆたかな暮らし=Well-being」を享受できる地方の「住みよいまち」を実現するためには、中小企業の生産性向上による地域産業の発展と、女性・高齢者・障害者など全ての市民による社会参画が欠かせない。

#### デジタル化による課題解決に向けて

解決策

ものづくりのまちとしての技術・経験を活かし、

ロボット、IoT、AI技術等を活用したDX推進

デジタル人材の供給

手

地域の企業活動・社会活動の多様なニーズに応じた デジタル人材の育成 (人材の質の向上と量の確保)

#### 北九州市の強み

✓ 産学官民のパートナーシップ

過去の公害克服から現在のSDGs 未来都市に至るまで、培われてきた パートナーシップ

- ✓ 地域産業を支える理工系人材の集積
  - ・本市や近隣に多くの教育機関が集積
  - ・年間約3,000人の理工系人材を輩出
- ✓ I T企業の誘致

強みを活かした課題解決

70社が進出、2,700人超の雇用創出 (平成26年~令和2年度)

✓「知」の集積(北九州学術研究都市)

・研 究 機 関 :10機関

・研究開発型企業:44社

法

# 現在の取組例①

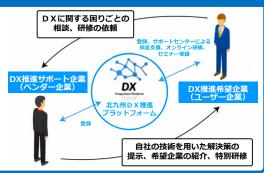


## 北九州DX推進プラットフォーム

DXを推進したい市内中小企業とデジタル化を支援するベンダー企業をつなぐ プラットフォームを形成し、「導入支援」と「人材育成」をパッケージで推進

- ・会 員 数 219社(令和3年12月時点) ユーザー企業130社(市内企業に限る) ベンダー企業 89社(市内外を問わず)
- ·代表企業 ㈱YE DIGITAL
- ・事務局 北九州市、北九州産業学術能単機構





## 01 デジタル導入支援 02 企業内人材の育成

#### 会員企業のマッチング

・中小企業とベンダー企業 をマッチング



#### 伴走支援

- ・相談対応
- ・専門家派遣 令和2年度以降349回

## 導入補助金

- ・最大200万円補助
- ・令和2年度以降、 73社を支援

✓ 経営者の意識改革

## エグゼクティブ ビジネススクール

- ・高専、大学、企業と連携し、カリキュラム開発
- ・2日間×6講座のプログラム(講義、ワークショップ、デジタル実習等)
- ・3年間で、63名が受講



✓ 現場リーダーの育成

## 回ボット・IOT・AI 等を活用した 生産性向上スクール

- ・現場リーダー・従業員向け 実践講座
- ・先進事例紹介や、安価に導入 できるIoTキット製作体験、 ロボット操作など 取り組みやすいテーマ設定
- ・毎年200名以上受講

# 現在の取組例① (好事例)



#### **正グゼクティブビジネススクール を受講した経営者がデジタル化に取り組み、事業拡大へ!**



## ものづくりの現場へDX導入!



### 熱産ヒート 株式会社



- ✓ 発電所・製鉄所等の大型設備工事では、 加熱状況の数日間にわたる常時監視が必要
- ✓ 市や専門機関の支援を受けながら、 効率的・安全に複数の現場を監視できる 自動制御・遠隔監視システムを構築
  - デジタルを活かし、自社加熱装置の 付加価値を高め事業を拡大!

さらに、3Dプリンターを自社開発し、 耐熱部品の受注製造も開始 3年後、会社全体で売上倍増を見込む



## デジタル化で女性活躍。事業拡大へ』

## Zm'ken 有限会社 ゼムケンサービス



✓ 市や専門機関の支援を受けながら、A I とオンラインを活用した現場監督システムを開発AIが



同業者へサブスクで販売予定 新たな事業の柱に!



デジタル化により、 建設サービス業への業種拡大を図り、 今後5年で、女性雇用の拡大、売上倍増を見込む 4

# 現在の取組例②



## 「20~30歳代の失業者・非正規雇用者」 向けリカレント教育



## everigo (EEVEE)





未経験でも約6か月でITスキルを習得できるリカレント教育プログラム

プログラムのポイント

#### ITスキル学習

・市内企業40社の事前アンケートを 反映したプログラム

出口を 意識した 就職までの 手厚い

実践トレー

・市内企業へ約3週間のインターンシップ

就職支援

・ビジネスマナーやコミュニケーションセミナー

・キャリアカウンセリング



職業訓練給付金 (厚生労働省)

・受講中に、月10万円の給付金を 受け取り可能

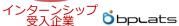
> everiGo卒業生から 5名採用予定



受講者: 3 2 名(令和3年9月~令和4年3月)

令和4年2月よりインターンシップ実施中







## 主に「子育て中の女性」 向け活躍支援



# 託児機能併設



テレワークセンターでは、企業に対する IT導入サポート業務などに従事

#### 【期待される効果】

- ITなど新たなスキル獲得
- ・正規雇用に向け、勤務経験・能力向上
- ・仕事と子育ての両立の不安解消



実績

デジタル人材の裾野拡大



企業誘致







IT企業:70社進出、2,700人超の雇用創出



生まれた好事例を共有することによる横展開や、さらなる進化が必要

# 北九州市版デジタル人材育成プラットフォーム



## 「産学官民連携によるデジタル人材育成プラットフォーム」の創設

真のニーズを把握し、人材育成プログラムの進化と、未着手分野へのプログラム提供を目指す



- ・中小ものづくり企業
- ・首都圏から進出したIT企業
- ・システムインテク゛レーター



- ・九州工業大学
- · 北九州市立大学 など市内10大学等



- ・北九州産業学術 推進機構(FAIS)
- ・北九州市



・市内の団体

「北九州市まち・ひと・しごと創生推進協議会」において各界が抱く課題認識



- ・企業のデジタル人材ニーズは多様化し変化も早い。
- ・従来型のリカレント教育は企業ニーズを 満たしきれていない。



結婚、子育て、介護などの一段落後、正規雇用に つながる実践的な研修プログラムが少ない。



- ・人材不足の中、高齢者や女性の活躍には期待大。
- ・デジタルスキル獲得が正規雇用・高収入へ つながる可能性も。



地域の発展に資する人材輩出に向けて、市内大学は 学生のデジタル教育をさらに充実させるとともに、 地域のデジタル人材育成にも貢献すべき。

#### 北九州市版スーパーシティ構想(応募中)

ものづくり × デジタル・グリーン × SDGs未来都市

市民が主役の産学官民パートナーシップにより、 環境・経済・社会の好循環によるSDGSの加速化、脱炭素社会の実現を目指す

ダイバーシティ推進の取組例

環境分野の取組例

のべ82の 企業・研究機関 と連携した 計317° Пシ" тクト

#### 視覚障害者の歩行支援

A I を活用したスマートグラスや 盲導犬ロボットにより、目的地まで案内

・高齢者等の生活の質向上 自動運転モビリティ・ロボットによる

移動や生活の利便性向上





視覚障害者歩行支援 スマートグラス・盲導犬ロボット

#### ・スマートごみ収集

I o Tごみ収集車を導入し、廃棄物と収集 運搬の位置情報・収集量をリアルタイムで取得

再工ネ電力取引プラットフォーム 電力需給バランスをAI制御・再工ネ電力の 直接取引により、再工ネ導入・利用を加速化

